

なますえじょう

いもとじょう

あおやまじょう

おぐらじょう

鯰江城・井元城・青山城・小倉城

所在地：東近江市鯰江町・妹町・青山町・小倉町

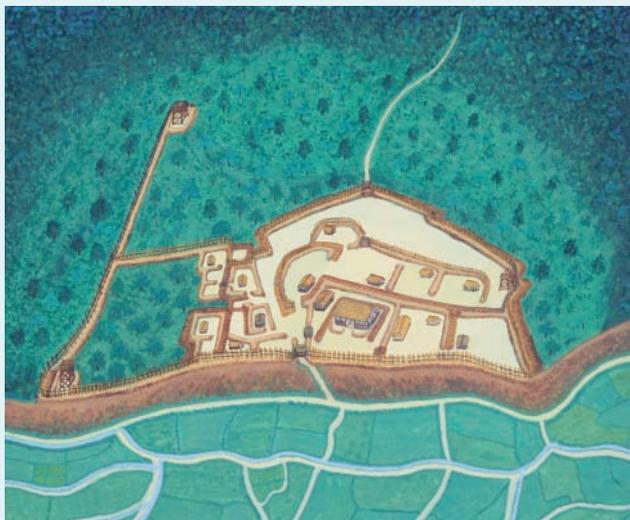
東近江市愛東地区の愛知川右岸の河岸段丘に沿って城館遺跡が連続して分布しています。

一帯は、戦国期に近江守護六角氏の支配下であり、在地土豪の鯰江氏、森氏、青山氏、小倉氏などが成長し、それぞれ城館を築いたとされます。

鯰江城遺跡

鯰江城は、現在の鯰江集落に重なっており、所々に土塁が残っています。『信長公記』によると、織田信長の近江侵攻により永禄 11 年（1568）に六角氏が入城しますが、百濟寺焼き打ちに続き、天正元年（1573）に落城したとされます。

発掘調査では 15 世紀末から 16 世紀初頭の在地土豪の居館時代と、16 世紀中頃の六角氏の改修の 2 時期が示されています。また六角氏の築城技術を持ちいたとみられる石積みを使った土塁が見つかっています。



鯰江城復元イラスト



発掘調査された曲輪（堀や石組暗渠など）



土塁跡（昭和 60 年の状況）



石積みの土塁跡

井元城遺跡

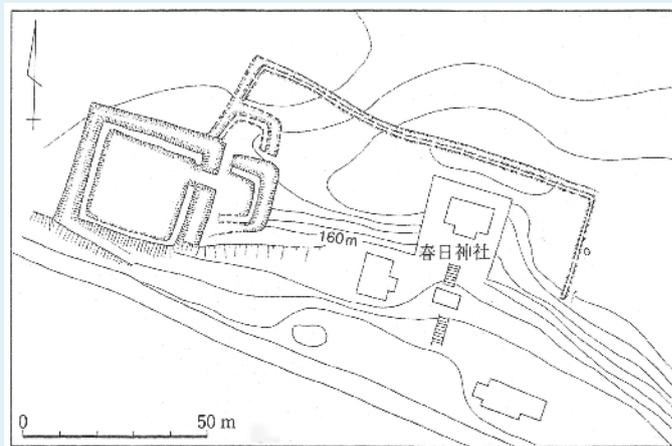
鯉江城の東方、鯉江町・中戸町・妹町・曾根町の産土神である春日神社背後の段丘崖上に位置します。全く伝承に残っていない城跡で、昭和60年の分布調査で発見されました。

主郭は方形で、南側が段丘崖になっており、三方に土塁と空堀が巡ります。規模は北辺約41m、西辺約35mです。

北東側に^{こくち}虎口があり、その外側にコの字形の土塁と空堀を巡らす^{かくうまだ}角馬出しを2段に重ねており、全国的にも数少ない遺構とされます。

重ね馬出しから更に東へと、土塁と空堀が延びており、外郭を備えたものと見られます。

井元城の性格については、伝承に残っていないこと、特殊な形態の虎口を持つことから、織田信長軍が鯉江城を攻略した際に築かれた、^{じんじろ}陣城と推定されています。



井元城遺跡 概要図



井元城遺跡 現況



発掘調査の様子（左：柱穴跡 右：堀の断面）



かつての鯉江郷（北東から見た景色）

地形の特徴

愛知川の浸食作用により、平坦面と段丘崖のセットが4段階に広がっています。

愛知川に最も近い低位段丘は、約3～2万年前頃に形成され、比高差は10～20mと下流に向かって低くなります。

この段丘崖に面して城館を築くことによって、自然の要害としました。

青山城遺跡

青山集落の日吉神社背後の段丘崖上の、宮林の中に位置します。

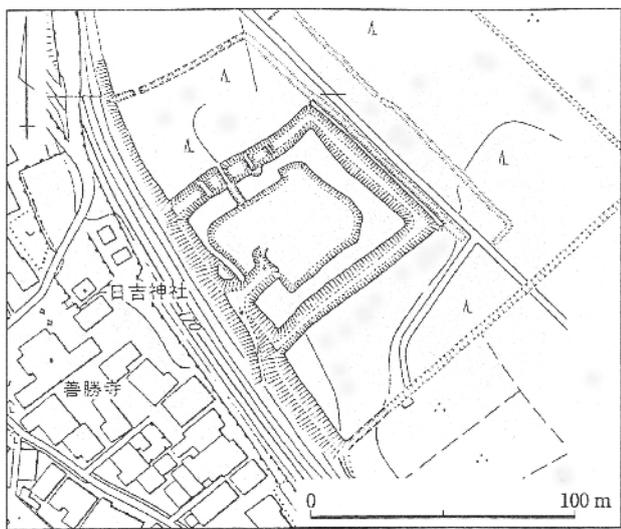
単郭方形タイプの主郭は一辺約70mで、南西側は比高差約16mの断崖となっており、四方に土塁と三方に堀が巡ります。また虎口は、^{ますがたこぐち}段崖に面して柵形虎口が推定されます。

土塁は周辺の平坦面からは高さ2m、主郭内部からは3～4mの比高差があります。土塁四隅の平坦面が広がっていて、^{やくら}櫓があったようです。

空堀は幅約10mで、北西辺の空堀には堤状の遺構が認められます。

主郭に平行する低い溝が北東方向に延びており、外郭が広がっていると見られます。

また北西に隣接する公園部分で発掘調査が行われ、掘立柱建物跡5棟分が見つかっています。遺物が出土せず、時期は不明ですが、関連する遺構として注目されます。



青山城遺跡 概要図



青山城遺跡 遠景



青山城遺跡の土塁と空堀



外郭部分の発掘調査の状況

ひとくちメモ

曲輪（くるわ）

土塁や石垣で区画された一つの区域。

虎口（小口）（こぐち）

城の出入り口のことです。

柵形虎口（ますがたこぐち）

虎口を土塁などで方形に囲い、防御性を高め、上からの攻撃を可能とします。

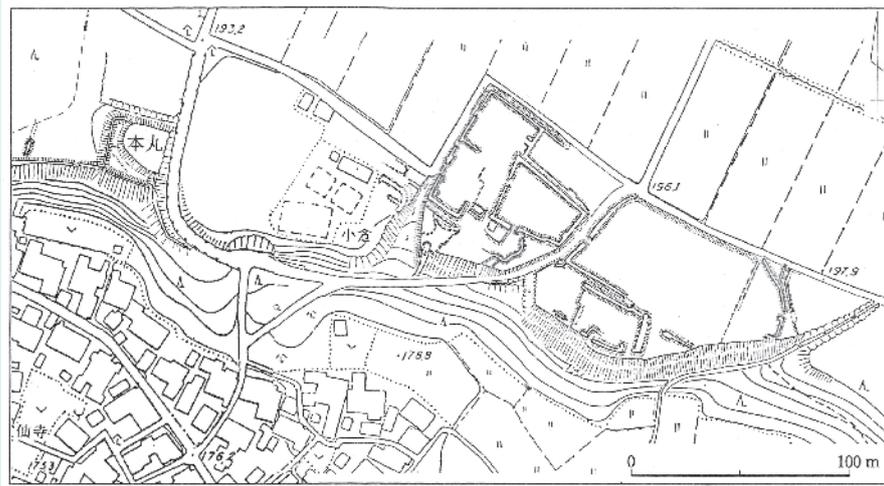
角馬出し（かくうまだし）

虎口の前に方形の小曲輪を突出して築き、防御性を高めます。

小倉城遺跡

小倉集落北側とその背後の段丘崖上に位置します。西側に現在本丸と呼ばれる方形タイプの遺構があり、東側に土塁と空堀によって区画される曲輪群くるわが広がります。

曲輪群は、土塁が随所で屈曲する横矢がけよこやや、段丘に面した部分で枡形状の虎口ますがたじょうを持つもの認められます。現存する土塁が低く、空堀が小規模なこと、平面空間が広く取られていることから、居住施設としての居館群の要素も見て取れます。



小倉城遺跡 概要図



中央の林道から見た小倉城遺跡



曲輪の状況

★ 遺跡へは・・・

バス：近江鉄道八日市線・八日市駅から、近江鉄道バス東近江市ちよこつとバス（愛東線）県道217号沿いの鯉江・妹・青山・小倉各バス停車、徒歩。

車：名神高速道路八日市ICより車で約15分。



東近江市

発掘現場から

文化力

POWER OF CULTURE

東近江の遺跡シリーズ13「鯉江城・井元城・青山城・小倉城」

編集・発行：東近江市教育委員会 埋蔵文化財センター

〒521-1225 滋賀県東近江市山路町 2225

TEL：0748-42-5011 IP：050-5801-5011 FAX：0748-42-5816

[平成27年10月発行]

このパンフレットは 国庫補助金 地域の特色ある埋蔵文化財活用事業により作成しました。